

2021年度総会の郵送による開催について

徳島県日中友好協会 会員の皆様

日頃より徳島県日中友好協会の活動にご理解、ご支援を頂き有り難うございます。

コロナウィルス感染流行の第一波から第三波まで何とか乗り切ってきた徳島も、4月以降第四波に飲み込まれ、連日多数の感染者を出しております。

徳島県日中友好協会執行部、理事会は5月22日(土)に総会を開く予定で準備を進めてまいりました。しかしながら、この感染の現状をふまえ、再度理事会で検討した結果、集会方式での総会開催を見送ることと致しました。

コロナ禍の中、徳島県国際交流協会等県内団体、他県の日中友好協会、四国華僑華人連合会等との情報交換や活動の支援は続けて来ましたが、協会主催の中国語弁論大会や阿波おどりにおける日中連の演舞、種々の交流会を中止せざるをえなくなり、会員同士の交流さえも出来ませんでした。総会を契機に活動の再開を目指しておりましたが、このような事態になり、誠に口惜しい思いが致します。

ただ、新年度の事業を開始するに当たり、定款に基づき総会を開催する必要があります。つきましては、昨年同様郵送にて議案を送付し、その可否を返送によって議決して頂く事にしたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

なお、コロナウィルスワクチン接種が進み、感染収束の見通しが出てきた時点で、一般会員も参加できる形での拡大理事会を開催し、イベントの実施や今後の協会の運営について、広くご意見を伺いたいと思っております。

皆様のご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

2021年5月

徳島県日中友好協会会長 葭森健介